

|        |                                             |
|--------|---------------------------------------------|
| 研究課題番号 | 4RF-2302                                    |
| 研究課題名  | 有用天敵昆虫の保護に向けた、植物用殺菌剤散布による寄生バチ類の“見えざる死”の実態解明 |
| 研究実施期間 | 令和5年度～令和7年度                                 |
| 研究機関名  | 筑波大学                                        |
| 研究代表者名 | 藏満 司夢                                       |

## 1. 評価結果

評価ランク：A

## 2. 委員の指摘及び提言概要

①ベンゾイミダゾール系植物用殺菌剤が植食性昆虫に寄生する寄生バチ類に与える影響を、6種の寄生バチ類を対象とした飼育実験によって明らかにし、②3種の作物を対象とした圃場実証実験によって、現場スケールで検証する、という明確な目標をもって実施されている研究であり、着実な成果を挙げている。これまでの病虫害管理は、病害防除、虫害防除がそれぞれの相互作用を重視せずに進められてきた傾向がある。しかし、本研究は殺菌剤が、天敵昆虫に負の影響が普遍的に存在する可能性が高いことを示しており、総合的病虫害管理の基本的考え方に一石を投じる優れた研究であると考えられる。捕食寄生者の減少が圃場だけでなく、生態系レベルでも広範に影響が及んでいるのか、農薬の残留性や拡散性の観点から考察できるとよい。